



草津東高等学校図書館
本derful!委員 発行
<2022.10.24>
10月号NO.2 学校ホームページ版

忙しくてなかなか本が読めない
という人も、

この機会にぜひ読書を!

10月27日～11月9日 読書週間

*10月25日より1、2年生の各教室に
学級文庫を設置します<図書委員会>



話題本、ピックアップ!

～見当たらない時には、お気軽に職員まで～



『線は、僕を描く』

砥上裕将:著

講談社 913.6

簡単なバイトだと聞いて行ってみれば、予想外の重労働。それは水墨画の展示会場だった。大学生の霜介(ワスケ)はバイト後に見学した会場で、水墨画の世界に魅了される。今月公開映画の原作小説。

『映える♪聴かせる』

ピアノ超人気ヒッツ

2022』 763.2

シンコー・ミュージック

・エンタテイメント

最近の人気曲がピアノで弾ける楽譜集。映画「ONE PIECE FILM RED」からは「新時代」を掲載。お気に入りの曲をピアノで弾いてみませんか?

イヴァート

『invert II

覗き窓の死角』

相沢沙呼:著 913.6

今月からドラマも始まった『medium 霊媒探偵城塚翡翠』シリーズの3作目。休暇中の城塚翡翠(ジョウヅカヒスイ)と助手の真は悪天候で山荘に助けを求め。迎え入れた男子中学生の蒼汰は、ゆるふわ系お嬢さんな翡翠にときめきながらも非常に焦っていた。今、この山荘には知られてはいけないものがあるのだ…。



10月27日(木)、10月28日(金)

高校総体の日に読書の時間が

あります。実施クラスの方は、

各自読みたい本を用意してください。

『塞王の楯』

今村翔吾:著

集英社 913.6

<あらすじ>

幼い頃戦で家族を失った石垣職人の匡介は絶対に破られない石垣を造れば世の中から戦をなくせると考えている。秀吉が死に、新たな戦が近づく中、匡介は大津城城主京極高次から石垣造りを頼まれて…。

<おすすめポイント>

舞台は戦国時代の滋賀県で馴染みある地名も出てきて、イメージが付きやすいです。物語は石垣職人と鉄砲職人、最強の楯 vs 至高の矛がぶつかり合い、熱い職人同士の信念が感じられます。手に汗握る攻防が続くので面白いです!

『15歳のテロリスト』

松村涼哉:著

B913.6

KADOKAWA (メディアワークス文庫)

<あらすじ>

なぜ少年はテロリストになったのか、衝撃と感動が迫りくる慟哭ミステリー。

ある15歳少年からの、突然の新宿駅爆破予告。少年犯罪を追う記者安藤は、その少年を知っていた。そして行方をくらませた少年の足取りを追い事件の裏に隠された真実に安藤が辿り着いた時、その少年の最後の闘いが始まろうとしていた。

<おすすめポイント>

この本は2019年に制定された少年法に関する法改正をもとに書かれた本です。著者の松村涼哉さんの少年犯罪に対する思いが伝わってくる本です。ページ数はそんなに多くないのですが、この小説が世の中に訴えている内容は濃いのでぜひ読んでほしい本です。

ホンダフル

本derful!委員のおすすめ本 ~2年2組、2年3組担当~

『勉強大全』

伊沢拓司:著

G376.8

KADOKAWA

<内容>

東大王で有名な伊沢拓司さんがひとりひとりにフィットする1からの勉強法について書いた本です。頭をスッキリさせ、最短ルートで目標を達成するためのエッセンス、最も大切なのに誰も教えてくれなかった勉強の作法を学べます。

<おすすめポイント>

高校に入学してから思ったような成績を取れていないような人や、受験が不安な人など、勉強法を見直してみたいような人にお薦めです。東大を卒業した伊沢拓司さんが、最高のパフォーマンスの引き出し方を教えてください。

『アキラとあきら』

池井戸潤:著

B913.6

徳間書店(徳間文庫)

<あらすじ>

零細工場の息子・山崎瑛と大手海運会社東海郵船の御曾司・階堂彬。生まれも育ちも違う2人だが、やがて2人は出会い、2人のアキラは共に逆境に立ち向かっていく。そして人生を賭けた戦いが始まるのであった…。

<おすすめポイント>

私は、2人のアキラがどんな困難なことにも決して諦めずに挑戦し続ける姿を見て、本当に強い人は、決して周りの環境を言い訳にせず、自分と向き合って努力できる人だとわかりました。2人のアキラから学ぶことは多いと思うので、ぜひ一度読んでみてください!



新着の本より

『琉球・沖縄
歴史遺産ガイド』
上里隆史:監修
宝島社 291.9円

琉球・沖縄の歴史や自然、文化を豊富な写真や図版で楽しもう！2年生修学旅行の事前・事後学習にもお薦めです。

『怪盗フラヌールの巡回』
西尾維新:著
講談社 913.6円

その2代目怪盗は、盗まない。家族の心を守るため、お宝の返却活動に励んでいる。そして忍び込んだ先でミステリーにも遭遇する。謎を解き明かして任務を無事に遂行できるか？

『ピアノ連弾 二人で弾きたい
カッコイイ曲あつめました。
豪華決定版』 763.2円
シンコー・ミュージック・エンタテイメント
一人で弾くのも良いけれど、二人で弾くとさらにカッコイイ曲を試してみませんか？
友達や家族と一緒にどうぞ。

『10代のための
疲れた心がラクになる本』
長沼睦雄:著 誠文堂新光社
146.8円

1年生思春期講演会(9月実施)の資料で書名が紹介されていた本です。臨床医の先生が、今すぐ試せる心のセルフケアについて教えてください。特に後半のチャレンジ編をぜひ読んでみてね！『10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法』(井上祐紀 KADOKAWA)、『不安な自分を救う方法』(柳川由美子 かんき出版)も入りました。

『後宮の烏』
白川紺子:著
集英社(集英社オレンジ文庫)
B913.6円

その後宮の奥深くには、ひっそりと暮らす「烏妃(うひ)」と呼ばれる特別な妃がいる。それは不思議な術を使う巫婆(みこ)のような存在であった。ある夜、若き皇帝が烏妃の元を訪れ頼み事をする。落とし物の持ち主を探して欲しいという依頼であったが、どうにも面倒ごとの予感が……。好物につられて引き受けてしまった烏妃は、宮女にまぎれて調査を開始する。

アニメ化で話題のファンタジー小説。完結7巻まで入りました。

くさつ図書館まつり
11月3日(木・祝日)

草津東高校図書館
前にも実施時間等
の案内掲示あり!

☆図書館ビブリオバトル ☆装備体験
☆図書館クイズ ☆書庫ツアー

会場・問い合わせ先 草津市立図書館
(TEL 077-565-1818)

教職員「本読みトーク」 Part 145

本屋さんのススメ

みなさんは図書館や書店に行った時、まずはどこに行きますか？マンガや雑誌のコーナーでしょうか。目的の本の売り場に一直線の人いるかもしれません。今回は、私の図書館や書店でのおすすめの場所「フェアコーナー」について書いてみようと思います。

私は本を読むのが好きな方で、時間をつぶすならとりあえず近くの書店に行くのが好きです。本を探すのはもちろん、書店のあの雰囲気も好きだったので、大学生になってアルバイト先を選ぶ時にはすぐに書店で働くことに決めました。アルバイト先はその辺りでは大きい書店で、本の種類や品揃えも豊富なお店だったので、老若男女・様々な目的のお客さんが本を買いに来ていたのを覚えています。アルバイト中はレジや品出しはもちろん、人気の本をランキング順に並べたり、映像化する作品や受賞作品で特設コーナーを作ったりと色々なことを経験しました。

そんな数ある書店の仕事の中で、私が特に好きだったのがフェアコーナーを作ることです。テーマに沿って、普段はバラバラの本棚に収められている本を一箇所に集め、陳列の仕方を工夫したり、ポスターやポップを貼ったりして売り場を作ります。一口に「本」と言っても最近の小説から昔の名作、時には実用書や絵本も一つの売り場にまとめられます。フェアコーナーを作りながら、「こんな本があるんだ」と知らなかった本と出会うことが密かな楽しみでした。それまでは、図書館や書店に入ったらずは話題作が並べられている売り場によく行っていた私ですが、アルバイトでその魅力に気づいてからは、フェアコーナーがあればまず見に行くようになりました。

「フェア」には様々なテーマがあります。みなさんがよく目にするのは「夏読書」「秋読書」など「春夏秋冬」をテーマにしたものでしょうか。他にも「宇宙」「食事」「出会い」などなど……。フェアコーナーを見ると、本を通して色々な世界と繋がることができるのだと感じます。

みなさんも、今度図書館や書店に行った時には、ぜひフェアコーナーを覗いてみてください。知らなかった世界や、まだ知らない自分と繋げてくれる素敵な本との出会いがあるかもしれません。

最後に、ここに小さなフェアコーナーを作ってみました。テーマは“物語と音楽”です。どちらも私が中学生・高校生の時に読んだ本で、本の中にとある洋楽が登場します。物語の中に音楽が出てくる本はたくさんありますが、特にこの2冊はストーリーも出てくる曲も今でもずっとお気に入り、曲を聴くと物語や読んでいた当時の気持ちが新鮮に思い出されます。本だけ読む、曲だけ聴くのも良いですが、曲を聴きながら読むとより物語の世界に入り込むことができますよ。

○『天国で君に逢えたら』(飯島夏樹 新潮文庫) ♪『Tears in Heaven』/ Eric Clapton

○『陽だまりの彼女』(越谷オサム 新潮文庫) ♪『Wouldn't it be nice』/ The Beach Boys